

いちのみやの芸術文化

- 特集 「岐阜街道と一宮一里塚」
- 加入団体の紹介
- 「一宮市芸術祭」のご案内
- これからの催し
- 文化講演会「落合恵子」



一宮一ノ鳥居部分

2011.9

第18号

一宮市芸術文化協会

一宮市には、一宮市博物館・一宮市三岸節子記念美術館・一宮市尾西歴史民俗資料館・木曾川資料館など先人の残した文化を紹介する施設があります。
私たちの「身近な文化」を学んでみませんか？

岐阜街道と一宮一里塚

一宮市内には岐阜街道と美濃路が通っており、宿場として岐阜街道の一宮宿、美濃路の萩原宿と起宿がありました。また街道には旅人の旅程の目安となる一里(約四キロメートル)毎に一里塚が築かれ、市内には、岐阜街道の一宮一里塚(公園通)、美濃路の高木一里塚(萩原町)と富田一里塚(富田)がありました。現在でも道の両側にその姿を残しているのは、富田一里塚だけです(国指定史跡)。

今回は岐阜街道の一宮一里塚について、明治時代に役場が作成した文書(公文書等)から紹介します。

岐阜街道

岐阜街道は現在の稲沢市井之口から岐阜市に至る街道です。江戸時代には、名古屋城下へ至る街道として、尾張藩によって管理されていました。この街道を使って、清流長良川で捕れた鮎を尾張藩が將軍家へ献上していたため、別名鮎鮎街道とも呼ばれ

ていました。

歴代尾張藩主の事跡を編纂した「御日記頭書」(『名古屋叢書第五巻』)によれば初代藩主義直の時代、元和五年(一六一九)に將軍家へ鮎鮎献上を始めたという記事があります。

また、『尾張名所図会』に描かれている「一宮一ノ鳥居・地藏寺」をみると、岐阜街道をまたぐように真清田神社の一ノ鳥居が建てられ、両側に二つの塚があることがわかります。さらに、明治十七年(一八八四)の「地籍図」によると、一里塚付近の道幅は三〜四間、平均六・三メートルだったことがわかります。

一宮一里塚

公園通四丁目、富士社境内(真清田神社御旅所)の西南角に昭和五十一年(一九七六)旧下町区十四ヶ町の有志によって、「岐阜街道一宮一里塚跡」の碑が建てられました。

その碑の裏側には、



▲ 一宮一ノ鳥居部分(『尾張名所図会』後編 卷之一より)



▶ 「岐阜街道 一宮一里塚跡」(一宮市公園通)

ここより南へ二十メートルの所に岐阜街道をはさみ、東西に一里塚の榎がそびえていた

とあります。現在、「真清田神社一の鳥居跡」の石碑が建っている辺りに一宮一里塚がありました。

すでに今日では、その姿をみることはできませんが、明治時代に作成された公文書等でその姿を見てみましょう。

この一里塚は江戸時代、尾張藩の管理であつたため、明治初年の上知令によって、明治政府に没収されました。その後、一宮村へ払い下げされました。その時の書類が博物館に残されています(『明治十二年一月・上申留・中島郡一宮村戸長役場』)。

明治十二年(一八七九)一月二十日付「上地松下ケ之儀御届」に次のようにあります。

字下町三十三番

一元壱里塚拾四歩 但榎壹本

目通七寸 丈壱間

字同四十四番

一元壱里塚拾四歩 但榎壹本

目通七寸 丈壱間



▶「上地松下ケ之儀御届」添付図

上の図は、書類に添付されたものです。太い道が岐阜街道で、その両側に塚と

書かれています。またこの文書によると、「相当の代価を以つて一般の入札払いにする」とあります。

塚には、幹の目通り七寸(約二十一センチメートル)、高さ一間(約一・八メートル)の榎が植えられていました。また東側の塚は三角形、西側の塚は長方形の形状でした。

より具体的な形状は、次の「地籍図」から見る事ができます。「地籍図」は、明治十七年の愛知県達乙第四十四号によって作成され、郡区役所・戸長役場から県へ提出されたものです。

「地籍図」の中央部、緑色で塗られた二箇所が、一里塚です。その真ん中、赤色で塗られた太い道が岐阜街道です。



▶明治十七年地籍図 中島郡一宮村甲(愛知県公文書館所蔵)

◀現在の地図に重ねた岐阜街道



一宮一里塚については昭和十四年(一九三九)に刊行された『一宮市史』下巻によると、大正十三年(一九二四)に宅地に変更され、翌十四年に大蔵省より民間へ払い下げられたことがわかります。また「昭和二年(一九二七)五月の現状によれば」として、当時の榎の大きさは幹の目通り四尺三寸五分(約一三〇センチメートル)、高さ二間余(約三・六メートル)と記されています。今では姿を消した一宮一里塚ですが、過去の文書を紐解くと、当時の状況を知ることが出来ます。

このように、明治時代の公文書は、江戸時代から明治時代への社会情勢の変化を伝える上で貴重な歴史的資料であり、それを読み解くことで、時代の流れを伺い知ることが出来ます。

(一宮市博物館学芸員 石黒智教)

私達の会は“目と心の感動を自分の世界で描く”ということを目指し、旧尾西市の文化講座「絵手紙入門」で学んだ仲間達により水彩画勉強会として発足し、今秋で9年になります。

毎月2回金曜日の午前中に尾西南部生涯学習センターで小川護先生の熱い指導のもと、自由な発想で自分の世界を描きたいと頑張っています。

より良い作品を描くために、悩み、行き詰ってしまうこともあります。納得のいく作品が描き上がったときの喜びは格別です。

発表の場は年3回あり、春に三岸節子記念美術館にて小川先生の門下5グループが合同で開催するMモRアE展、夏は尾西南部生涯学習センターで発表し、秋にはギャラリーるぼでもガリバンバン水彩画展を開催します。また7月からは地域への恩返しの第一歩として、老人保健施設に会員の作品展示も始めました。広く発表することで交流と研鑽を積む力をいただいています。

他にも年1回、1泊のスケッチ旅行があります。季節の移ろいを感じる開放感溢れる素晴らしい景色に心を癒され、夕食時には会員同士でスケッチ作品を発表しあう楽しい時間を過ごすことができ、絆も深まります。

これからも絵画生活で豊かな心を耕し、感性を高め、明るく楽しい人生を送りたいと思っています。お気軽にお出かけ下さい。会員一同お待ちしております。



◀ MORE展にて

【問合せ先】中島 あさ子 ☎61-3440

民謡長澤会では、下は小学生から上は80歳以上と、大変幅広い年齢層の会員で日々楽しく民謡・三味線・太鼓の稽古をしています。

みんながそろって行う稽古以外にも、月3回ほどの個人レッスンも行っています。個人レッスンでは、納得できるまでじっくり練習することができ、充実した時間を過ごすことができます。

発表の場は毎年4月に、民謡長澤会主催の民謡まつりを尾西グリーンプラザで開催し、11月には尾西市民会館で開催される尾西芸能祭にも参加しています。また時には声をかけていただいた介護施設へ慰問で訪れ、演奏を披露しています。

聞きに来てくださった方に素晴らしい演奏を披露し、満足していただけるように、毎年頑張っている稽古をしています。

子供から大人までそろって稽古に励み、心を

込めて演奏すれば、自然に明るく楽しくなり、達成感も得ることができます。また、三味線や太鼓の音は心の底に響いてとても心地よく、ストレス解消につながります。

ぜひ一緒に楽しんでみませんか。いつでも見学できますので、お気軽にご連絡下さい。



◀ 長澤会民謡まつり
友情出演の皆さんと

【問合せ先】長澤 昌子 ☎62-6768

加入団体の紹介

茶道裏千家(さどう うらせんけ)

(茶道部門)

先ずはお茶を一服どうぞ。

確かにお茶の世界は奥行きが深いです。これからお茶を楽しもうとする人にとってはなかなか狭い門を潜る様で、窮屈で取り付き難い印象を与えているのではないのでしょうか。既にお茶を学んでいる方であれば、難しい課題を一つずつ乗り越え、奥に進んでいく喜びを感じてみえることでしょう。

茶道が今日まで日本の伝統文化として伝えられてきたもとには、先人たちの深い思い入れがあり「喫茶去」の精神もあって、先ずはお茶を一服どうぞ、と云う心で楽しんできたからではないのでしょうか。学校茶道から、初歩の方々や深く追求したい方迄広く門戸を開いています。是非、一歩足を踏み入れて見てください。時には話がはずみ脱線することもあります。しかし、楽しい中にも「茶の精神」を取り入れ、そうした様々なきっかけから、多くの方にお茶の良さを知って頂き、楽しく稽古していただけるのではないかと思います。私達のクラ

ブには、各地区に師匠がいます。お近くの先生も紹介します。是非、電話でお問い合わせ下さい。きっと楽しい明日が開けてきます。

又、クラブ活動の一貫として、手軽にお茶を味わって戴ける一宮七夕まつり協賛事業の納涼茶会、10月の芸術祭参加事業の市民茶会、11月の妙興寺での一宮茶道連盟茶会等で活動しています。気軽に参加して、お茶の楽しさを感じ取って戴ければ幸いです。



◀ 妙興寺茶会にて

【問合せ先】 岩田 宗晋 ☎78-5782

加入団体の紹介

千秋老人俳句クラブ(ちあきろうじんはいくクラブ)

(俳句部門)

自然を俳句にしてみませんか。

千秋老人俳句クラブは、俳句の上達を目標に俳句好きな仲間が集まり、平成元年に設立しました。

当初は月1回、季節の季題季語を見つけ、素材も自由に詠む「当季雑詠」を5句持ち寄り、互選をして各々意見を述べあいました。講師の柴田先生からの熱心な指導もあり、年々、年を重ねるごとに、華やかな作風の俳句だけでなく、風格や深みのある句も詠むことができるようになってきました。また、新しい仲間の加入もあり、作句の意欲を更に掻き立ててくれる新たな原動力になっています。

現在も毎月1回、当季雑詠6句を持ち寄り互選し、俳句の上達に励んでいます。自分の句との表現方法の違い一つをとっても、学ぶべきことは大変多く、学べば学ぶほど俳句の世界の奥深さを改めて感じます。

毎年発行されています文芸誌「いちのみや文芸」にも力作を投稿しようと、会員一同頑張っています。

近くの名所、旧跡から日本の四季にいたるまで、色々な俳句を詠んで一緒に一喜一憂してみませんか。毎月第1木曜日の午後に千秋公民館で活動しています。気軽に当会へお出掛け下さい。お待ちしております。



◀ 楽しい俳句会

【問合せ先】 寺澤 辰子 ☎76-0095

第66回 一宮市芸術祭

今年の「一宮市芸術祭」は次のおり開催されます。ぜひお出掛けください。

行事	期日	時間	開催場所	入場料 参加料等	団体
2011 一宮美術作家協会展	9月3日(土) ～18日(日)	AM9:30～PM5:00 (18日はPM4:30まで)	一宮市博物館	博物館常設展 観覧料200円	一宮美術作家協会
楽しく描こう会 水彩画展	9月6日(火) ～11日(日)	AM9:00～PM5:00 (11日はPM3:30まで)	尾西歴史民俗 資料館	入場無料	楽しく描こう会
三美会展		AM9:00～PM5:00 (6日はPM1:00～、 11日はPM4:00まで)			グループ絵ごころ三美会
第8回尾西展	9月17日(土) ～23日(祝)	AM9:00～PM5:00 (23日はPM4:00まで)	三岸節子記念 美術館		尾西美術連合
押花作品展	9月17日(土) ～19日(祝)	AM9:00～PM5:00 (17日はPM1:00～、 19日はPM4:00まで)			花千会
選抜写真展	9月22日(木) ～10月2日(日)	AM10:00～ PM5:00	一宮市博物館	博物館常設展 観覧料200円	一宮写真協会
第47回 麗筆会展	9月23日(祝) ～25日(日)	AM10:00～PM5:00 (25日はPM4:00まで)	一宮スポーツ 文化センター	入場無料	麗筆会
師籍60周年祝 坂東流百喜久會	9月25日(日)	PM0:30～ PM4:30	尾西市民会館		坂東流百喜久會
第9回 尾西作家協会展	9月27日(火) ～10月2日(日)	AM9:00～PM5:00 (27日はPM0:00～、 2日はPM4:00まで)	三岸節子記念 美術館		尾西作家協会
第13回 桃墨会展					桃墨会
第22回 手つむぎ・染め・織り展	9月28日(水) ～10月2日(日)	AM10:00～PM6:00 (2日はPM4:00まで)	玉堂記念 木曾川図書館		尾張もめん伝承会
楽陶会 & 日中古墨書道展Ⅲ	10月6日(木) ～9日(日)	AM10:00～PM5:00 (9日はPM4:00まで)	一宮スポーツ 文化センター		楽陶会 日中古墨書道 友好協会尾張支部
狂俳大会	10月8日(土)	PM1:00～ PM4:00	葉栗公民館		一宮狂俳壇連盟
尾西俳句大会	10月9日(日)	AM10:30～ PM4:30	尾西生涯 学習センター	800円	尾西俳句会
市民茶会	10月10日(祝)	AM10:00～ PM3:00	真清田神社	1,500円	一宮茶道協会
水彩画発表会	10月10日(祝) ～16日(日)	AM9:00～PM5:00 (16日はPM3:30まで)	尾西歴史民俗 資料館	入場無料	たんぼぼの会
いちのみや文芸2011 発刊	10月15日(土)		1冊 800円 随想・随筆、現代詩、漢詩、短歌、俳句、川柳、狂俳の市民文芸集		
文化講演会			PM1:00～ PM2:30	尾西市民会館	入場無料
一宮シティー室内管弦楽団 第18回定期演奏会	10月16日(日)	PM2:00～ PM4:00		1,000円	一宮シティー室内管弦楽団
いぶき 水彩画展	10月18日(火) ～23日(日)	AM9:00～PM5:00 (23日はPM3:30まで)	尾西歴史民俗 資料館	入場無料	いぶき
秋季謡曲大会	10月23日(日)	AM9:30～ PM4:30	産業体育館		一宮謡曲同好会
第5回 パレット水彩画展	10月25日(火) ～30日(日)	AM9:00～PM4:30 (30日はPM3:30まで)	尾西歴史民俗 資料館		パレット会
第11回 山ぶどうの会展	10月27日(木) ～30日(日)	AM9:30～PM5:00 (30日はPM4:00まで)	一宮スポーツ 文化センター		山ぶどうの会

行事	期日	時間	開催場所	入場料 参加料等	団体
雅楽演奏会	10月27日(木)	PM1:30~ PM3:00	一宮市民会館	入場無料	旭 雅 楽 会
土筆の会展	10月28日(金) ~30日(日)	AM10:00~ PM5:00	一宮スポーツ 文化センター		土 筆 の 会
第35回 一宮合唱祭	10月30日(日)	PM0:30~ PM4:30	尾西市民会館		一 宮 合 唱 協 会
一宮吟剣詩舞道大会	11月3日(祝)	AM9:30~ PM4:30	一宮スポーツ 文化センター		一宮吟剣詩舞協会
俳句大会		AM11:00~ PM4:30		800円	一宮俳句協会
一宮市民華道展	11月5日(土) ~6日(日)	AM10:00~PM4:00 (6日はPM3:45まで)		入場無料	一宮華道連盟
第59回 合同舞踊公演	11月6日(日)	PM0:00~ PM3:30	一宮市民会館	1,000円	一宮舞踊協会
一宮現代詩祭		PM1:00~ PM4:00	一宮スポーツ 文化センター	500円	一宮現代詩協会
一宮茶道連盟茶会	11月13日(日)	AM9:00~ PM3:00	妙興寺	8,000円	一宮茶道連盟
短歌大会		PM1:00~ PM4:30	一宮スポーツ 文化センター	500円	真清短歌会
第39回一宮音楽家協会 定期演奏会		PM2:00~	尾西市民会館	1,000円	一宮音楽家協会
第16回 一宮市民音楽会		PM4:00	アイプラザ一宮	一般1,500円 学生1,000円	一宮第九をうたう会
尾西芸能祭	11月19日(土) ~20日(日)	PM0:00~ PM4:00	尾西市民会館		尾西芸能祭実行委員会
尾西華道展・お茶会		AM10:00~ PM4:00 (お茶会はPM3:00まで)			
三曲演奏会	11月23日(祝)	AM11:00~ PM4:00	一宮スポーツ 文化センター		一宮三曲協会
ガリバンバン 水彩画展	11月23日(祝) ~28日(月)	AM10:00~ PM5:00 (28日はPM4:00まで)	ギャラリー るぼ	入場無料	尾西ガリバンバンの会
第57回中部日本書道会 一宮支部展	11月26日(土) ~27日(日)	AM10:00~ PM4:00	一宮スポーツ 文化センター		(社)中部日本書道会 一宮支部
第40回一宮支部 学生書道展		(26日はPM1:00から)			
曾山流樹徳吟詠会山瑩会 錬成会	11月27日(日)	AM9:45~ PM4:00	尾西商工会館		曾山流樹徳吟詠会山瑩会
尾西ウィンドオーケストラ 第70回定期演奏会		PM2:00~ PM4:00	尾西市民会館	一般1,000円 中学生以下無料	尾西ウィンドオーケストラ
水絵の会展	11月29日(火) ~12月4日(日)	AM9:00~PM5:00 (29日はPM1:00~、 4日はPM4:00まで)	三岸節子 記念美術館	入場無料	水 絵 の 会
一宮市民吹奏楽団 第36回定期演奏会	12月11日(日)	PM1:30~ PM3:30	一宮市民会館	前売400円 当日500円	一宮市民吹奏楽団
安美&コンプリオ クリスマスコンサート	12月18日(日)	PM2:00~ PM4:00	尾西市民会館	入場無料	安美&コンプリオ
森春濤顕彰講演会と 濤聲會会員の漢詩作品発表会	12月24日(土)	AM10:30~ PM3:30	豊島図書館		一宮漢詩濤聲會



「SETOUCHI」
川原孝文



《市および市内公共施設の催し》

一宮市博物館

☎(46)3215

特別展「一宮写真協会選抜写真展」

日時 9月22日(木)～10月2日(日)

午前9時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで、

月曜休館。以下同し)

内容 感性に裏打ちされた表現力で熱い思いを込めた32人の作品を展示します。

観覧料 一般 200円

高大生 100円

小中生 50円

※市内小中生・65歳以上無料

市制施行90周年記念「絹谷幸二展」

日時 10月8日(土)～11月27日(日)

午前9時30分～午後5時

(10月10日(月)は開館、10月11日(火)、11月4日(金)、24日(木)休館)

内容 現代日本洋画界の牽引者である絹谷幸二氏の初期から現在に至るさまざまなメッセージを発信した作品を展示します。

観覧料 一般 500円
高大生 300円
小中生 200円

※市内小中生・65歳以上無料

企画展「2011一宮市現代作家美術秀選展」

日時 12月3日(土)～18日(日)

午前9時30分～午後5時

内容 第69回一宮市美術展市長賞受賞者、依頼出品者、各協会推薦者の作品を展示。

観覧料 一般 200円
高大生 100円
小中生 50円

※市内小中生・65歳以上無料

三岸節子記念美術館
☎(63)2892

特別展「佐分眞展―洋画界を疾走した伝説の画家―」

日時 10月8日(土)～11月23日(祝)

午前9時～午後5時

内容 フランスに遊学し、若き情熱を傾けたパリ時代の成果を中心に、昭和初期の洋画界を疾走した画家の仕事を紹介します。

観覧料 一般 600円
高大生 300円
小中生 150円

※市内小中生・65歳以上無料

「佐分眞展」関連事業

「美術館講演会」

日時 10月29日(土) 午後2時～

講師 岡部昌幸氏(帝京大学教授・美術評論家)

内容 「帝展画家たちと佐分眞」と題し、佐分眞の画業をひもときます。

会場 美術館1階講義室

定員 100名 ※聴講無料

「ミュージアム・コンサート」

日時 10月8日(土)午後5時30分～

※開場は開演30分前

内容 バル・ミュゼット

「パリの街角を奏でる」

演奏・モンジュー

定員 100名

入場料 1,000円(特別展・常設展の観覧料含む)

9月10日(土)より美術館受付にて販売。

「ギャラリートーク」

日時 10月22日(土)・11月19日(土)

午後2時～

内容 担当学芸員が特別展「佐分眞展」の見どころを解説します。

※要特別展観覧料・定刻に美術館受付前に集合。

常設展「三岸節子 風景画家として―滞欧期―」

日時 10月8日(土)～1月22日(日)

(祝日は開館、月曜日と祝日の翌日と12月28日(水)～1月4日(水)は休館)

内容 三岸節子がヨーロッパ各地で独自の視点で詩情豊かに描き出した風景画に焦点をあててご紹介します。

観覧料 一般 320円

高年生 210円

小中生 110円

※市内小中生、65歳以上無料

愛知万博フレンドシップ継承事業 「イタリア映画上映会」

日時 11月下旬～12月中旬

内容 イタリアとのフレンドシップ事業としてイタリア映画の上映会を開催します。

会場 美術館1階講義室

入場料 320円 (要常設展観覧料)

せつこっこクラブ*12月 コラージュでクリスマス

日時 12月17日(土)

午後2時～4時

内容 新聞、広告、雑誌などを切り抜いて貼って、世界に一つのクリスマスカードを作ります。

対象 小学校1年～中学生

申込み 「往復はがき」か「FAX」に必要事項を記入の上、開催日の10日前までに美術館へ。

※要参加費・定員有り

尾西歴史民俗資料館 ☎(62)9711

特別展「江戸時代の旅」

日時 10月1日(土)～12月4日(日)

午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで、月曜休館。ただし10月10日(月)は開館、10月11日(火)、11月4日(金)、24日(木)は休館)
内容 江戸時代は旅行の時代です。旅人の残した道中日記や宿場の諸記録を中心に知られざる旅行の実像に迫ります。

観覧料 無料

第11回もみじまつり

日時 11月26日(土)・27日(日)

午前10時～午後4時

(お茶会は3時まで)

内容 旧林家住宅を会場にお茶会や山野草展、箏の演奏などを2日間にわたり催します。

入場料 無料(お茶会は300円)

尾西図書館 ☎(62)8191

「読み聞かせ講習会」

日時 11月11日(金)～12月9日(金)の

毎週金曜日(連続5回)

午後1時30分～3時30分

内容 読み聞かせに役立つ絵本の見せ方と読み方とお話の小道具製作

講師 図書館みのりの会会員

宗宮 尚子

参加料 無料

定員 20名

一宮市民会館 ☎(71)2021

由紀さおり・安田祥子「Songs With Your Life Concert」ファイナル・ツアー
〜ありがとう25年〜

日時 10月9日(日)午後3時30分～

※開場は開演30分前

入場料 6,000円

※全席指定・未就学児入場不可

ディズニー・オン・クラシック
まほうの夜の音楽会 2011
「Journey ～夢に向かって」

日時 10月14日(金)午後7時～

※開場は開演1時間前

入場料 S席8,000円

A席6,500円

※全席指定・未就学児入場不可

一宮市尾西市民会館 ☎(62)8222

138いちみんライブ ガットギ
ター&テナーサクソ 望月雄史
ユニット

日時 10月29日(土)

午後2時～

※開場は開演30分前

入場料 無料

※要整理券(先着200名)

9月29日(木)より配布

竹下景子・宇梶剛士・岸田茜三人芝居
「あとは野となれ山となれ」

日時 11月6日(日)

午後2時～

※開場は開演30分前

入場料 4,500円

※全席指定・未就学児入場不可

林家木久扇・三遊亭好楽二人会

日時 12月4日(日)

午後2時〜

※開場は開演30分前

入場料 3,500円

※全席指定・未就学児入場不可

野村萬斎狂言会

日時 12月24日(土)

午後2時〜

※開場は開演30分前

入場料 6,000円

※全席指定・未就学児入場不可

《県文化協会連合会の催し》

「県文連美術展」

会期 9月27日(火)〜10月2日(日)

会場 愛知県美術館ギャラリー

入場料 500円(前売400円)

中学生以下無料

※生涯学習課で前売りしています。

「愛知県民茶会」

期日 11月20日(日)

会場 清須市春日公民館

茶券 前売券800円(2席)

当日券500円(1席)

※生涯学習課で前売りしています。

「県文連西尾張部芸能大会」

期日 12月11日(日)

会場 津島市文化会館

入場料 無料

出演団体 芳美会



『市民川柳教室』

【問合せ先 一宮川柳社】

☎(45) 8045

日時 9月25日(日)・10月23日(日)・

11月27日(日)・12月25日(日)・

午後1時〜4時30分

会場 一宮スポーツ文化センター

内容 自由吟および課題吟を一宮

川柳社委員が指導します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

『市民俳句教室』

【問合せ先 一宮市民俳句教室】

☎(73) 5504

日時 9月25日(日)・11月27日(日)・

12月18日(日)

午後1時〜4時30分

会場 一宮スポーツ文化センター

内容 当季雑詠3句を一宮市民俳句教室委員が指導します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

『秋の市民俳句吟行会』

【問合せ先 一宮市民俳句教室】

☎(73) 5504

日時 10月14日(金) 午前9時〜

行先 清洲城(清須市) 他

対象 どなたでも

参加料 500円(昼食は持参)

申込み 10月5日(水)までに事務局

へ連絡 ☎(84)0013

『市民短歌教室』

【問合せ先 真清短歌会】

☎(62) 4654

日時 9月11日(日)・10月9日(日)・

12月11日(日)

午後1時〜4時30分

会場 一宮スポーツ文化センター

内容 真清短歌会委員により実作指導します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

『狂俳月例会』

【問合せ先 一宮狂俳壇連盟】

☎(45) 6702

日時 9月10日(土)・11月12日(土)・

12月10日(土) 午後1時〜

会場 葉栗公民館

内容 各自10句持参、互選により優秀作を記録に残します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

『馬場獅子屋形打囃子保存会 秋祭』

【問合せ先 一宮民俗芸能連盟】

☎(84) 0013

日時 10月16日(日) 午後1時〜

会場 熱田社(千秋町加納馬場)

内容 道行打囃子を演奏しながら獅子屋形を曳き回します。



『重吉甘酒祭保存会 甘酒祭』

【問合せ先 一宮民俗芸能連盟】

☎ (84) 0013

日時▼10月23日(日) 午後2時～

会場▼八幡神社(丹陽町重吉)

内容▼神前に甘酒と強飯を供え、

お神楽を奉納します。甘酒と強飯は参拝者に振るまわれます。

『女声合唱団コール・フリーデ 第6回演奏会』

【問合せ先 一宮合唱協会 女声合唱団コール・フリーデ】

☎ (62) 1971

日時▼12月4日(日) 午後2時～

※開場は開演30分前

会場▼稻沢市民会館 中ホール

入場料▼1,000円

大森楽器、坂野楽器、星川楽器にてチケットを販売

この『加入団体の催し』欄に情報を掲載しませんか？

このコーナーでは一宮市芸術文化協会加入団体のイベント情報を募集します。

発行月3・6・9・12月の前月1日までに、必要事項を任意の様式にて記入の上、事務局まで提出してください。

必要事項

①行事名 ②団体名 ③問合せ先電話番号 ④日時 ⑤会場 ⑥対象 ⑦参加料 ⑧申込方法 ⑨その他必要事項

提出先

〒493-8511 一宮市芸術文化協会事務局(住所不要)
または FAX 0586-86-1809

市制90周年記念

第69回 一宮市美術展

開催要項

【会期】 11月17日(木)～20日(日)

午前9時30分～午後5時

(最終日は4時30分)

【会場】 一宮スポーツ文化センター

(一宮市真清田1-2-30)

【種目】 日本画／洋画／彫刻・立体

／工芸／デザイン／書／写真

【主催】 一宮市・一宮市教育委員会

【作品搬入】 11月12日(土)・13日(日)

午前9時30分～午後5時

【出品料】 無料

【出品規定】 未発表作品1種目1点

中学校卒業以上の年齢の者で、

市内市外は問わない。

【規格】

【日本画】20号以上100号以内で

額入り。ヒートン及び吊ひも

(又は針金を取り付けておくこと。

【洋画】20号以上150号以内で額

入り。版画は4号以上で額入り。

ヒートン及び吊ひも(又は針

金)を取り付けておくこと。

【彫刻・立体】制限なし(安定して

展示できる作品)。

【工芸】制限なし。壁面展示の作品

にはヒートン及び吊ひも(又は

針金)を取り付けておくこと。

【デザイン】A2サイズ以上でパネ

ル張り。小型はパネルに構成。

ポスターフレーム可。(ポスタ

ーイラスト・CG等表現自由)

ヒートン及び吊ひも(又は針金

を取り付けておくこと。

【書】91cm×91cm(3尺×3尺)又

は176cm×48cm(5・8尺×

1・6尺)以下。縦横自由。枠

張り又は額装。

篆刻は二印以内で印影のみとし、

仕上がり寸法は縦39cm×横30cm

とする。刻字は1㎡以内とする。

規定の用紙に必ず墨書による釈

文を添付すること。

【写真】全紙以上でパネル張り(木

製パネルに限る)。額不可。た

だし、組写真は半切以上2枚以

内。(作品裏面で固定すること)

【作品搬出】

11月20日(日) 午後5時～7時

(予備日)11月22日(火) 午前9時

30分～11時30分

【問い合わせ先】

一宮市教育委員

会生涯学習課 生涯学習・文化

グループ

電話(0586)84-0013

平成23年度

文化講演会

講師

作家

おち

あい

けい

こ

落合恵子
さん



Keiko Ochiai

演題

「心豊かに
自分を生きる」

※当日は、手話通訳があります。

とき

10月15日(土)
13:00~14:30 (開場は30分前)

入場無料

※整理券が
必要です。

ところ

一宮市尾西市民会館

■整理券

入場無料ですが、整理券が必要です。(満席の場合は、入場をお断りすることがあります。)整理券は9月7日(水)より一宮庁舎東玄関受付、尾西生涯学習センター(尾西庁舎)、尾西南部生涯学習センター、木曾川庁舎生涯学習課、各出張所、豊島・玉堂記念木曾川図書館、一宮・尾西市民会館、一宮スポーツ文化センターで配布します。

■会場アクセス

 ※ 駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

一宮市循環バス(i-バス)尾西北コース22番、尾西南コース26番「尾西庁舎」下車徒歩1分、もしくは、名鉄バス「一宮市役所尾西庁舎」下車徒歩1分 <名鉄一宮駅バスターミナル2番のりばで「起」「西中野」「蓮池」行きに乗り約10分>

■お問い合わせ先

 一宮市芸術文化協会事務局(市生涯学習課内) 電話 0586-84-0013(直通)

当日、ロビーにて「いちのみや文芸2011」(1冊800円)を販売します。

主催/一宮市教育委員会・一宮市芸術文化協会

[題字] 武山翠屋
[編集・発行] 一宮市芸術文化協会

[連絡先] 一宮市芸術文化協会事務局(市教育委員会生涯学習課内)
〒493-8511 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り27番地
TEL 0586-84-0013 / FAX 0586-86-1809